

ONE BOOK ONE LIFE

2024

5月号



ヘレン・ケラーの灯火
Nippon Lighthouse



掲 示 板

専門音訳講習会「小説の読み方コース」を開講

毎日新聞大阪社会事業団と当館の共催で、「小説の読み方コース」を開講します。活動歴60年を超える音訳ボランティアの前田綾子さんを講師に、時代小説や児童書など会話文のある文章について聴き手に内容の伝わる読み方を学びます。

日時 6月21日(金)または6月26日(水)の10時～15時。全1回(1日)を2回開講。

対象 音訳活動中で、音訳経験3年以上の方
定員 各回15人 受講料 1,200円

申込 当館ホームページ(<https://www.lighthouse.or.jp/iccb/>)で要項をご確認の上、5月25日(土)必着でお申し込み下さい。

問合せ 当館録音製作係(06-6441-1017)

毎月開催の「オープンデー」をぜひご紹介ください

当館では、毎月第2または第3土曜日の午後、目の見えない・見えにくい方の状況や当館の活動を紹介する「オープンデー」を実施しています。ボランティア活動の概要、点字体験、館内見学も含め、約2時間30分かけてご案内します。事前予約制で参加費は無料。どなたでもお申し込みいただけますので、どうぞ、お知り合いの

方々にご紹介ください。

今年度の実施予定日は以下の通り。お申し込みは、当館総務係(電話06-6441-0015、Eメールinfo@iccb.jp)までどうぞ。

【2024年度のオープンデー】

*いずれも土曜日、13時30分開始。

*5月11日、6月15日、7月20日、9月7日、10月19日、11月9日、12月14日、2025年1月18日、2月8日、3月8日。※8月はお休み

今年も、友の会主催「ガイド体験会」を7月に開催

当館のボランティアの方を対象に、視覚障害の方への声の掛け方や手引きの仕方を学ぶ「ガイド体験会」。今年は7月11日(木)に開催します。今回は、アイマスクでの食事体験も企画中。ガイド体験会に参加されたことが無い方はもちろん、これまでに参加したことがある方も、どうぞご参加ください。詳細はワンプック6月号に掲載いたします。

5月の休館・休室について

5月3日(金)～7日(火)=祝日のため全館休館

5月9日(第2木曜)=エンジョイ!グッズ

サロンと図書貸出は書庫・在庫整理日で休室

ボランティアの皆様と共に、利用者の「読みたい」に応じてまいります ～製作部長就任のご挨拶～

製作部長 かずまた こういち
数又 幸市

このたび製作部長を務めることとなりました数又幸市と申します。珍しい名字ですが、全国で150人前後はいるようです。「かつまた」と聞き間違えられることも多く、まれに名前と思われるのか「名字をお願いします」と言われたこともあります。

私が日本ライトハウスに入職したのは2013年のことで、1年弱の間、8階に席を置き、久保田館長と一緒に音訳教材の研究事業を担当しました。その後、早川福祉会館点字図書室に異動。10年ぶりの情報文化センター勤務となりました。

私がこの仕事に関わるようになったのは、以前住んでいた福島県の点字図書館職員となった2006年からです。7年ほど総務を担当していましたが、家庭の事情で関西へ転居するために退職。この仕事から離れ、新たな生活を始めていたある日、携帯に着信が……。竹下前館長

からの電話で、「一度、情文へ遊びに来ませんか」というものでした。館に伺うと久保田館長もおられ、こちらでの仕事の話を受けました。

しかし、日本ライトハウスは業界のリーディングカンパニーであり、そこで仕事をする力量など自分にはないと思い、一旦はお断りしました。しかし、続けて声をかけていただいたことで職員としての日々が始まりました。

当館の製作業務は非常に多岐にわたりますが、各係の職員と力を合わせ、ボランティアの皆さま方のご協力を仰ぎながら、利用者の「読みたい・知りたい・学びたい」に応じてまいります。どうぞ、よろしく願いいたします。



2024年度の当館の職員配置のご案内

今年度、当館では職員の異動を行い、4月から下記のような職員配置で業務にあたっています。異動した職員については前号でお知らせしましたが、改めて、係ごとに所属職員を掲載いたします。

職員の採用について

臨時職員として2名を採用いたしました。

総務部総務係＝河上泰子

サービス部機器・用具係＝川口千代

【3階 総務部】

久保田文(館長・総務部長)、
谷口由紀(主任)、曾禰一子、
徳嶋薫、河上泰子

【製作部】

◆6階 録音製作係

数又幸市(製作部長)、
内藤流津、中川史、根本和広、
宇田佑香(音声解説担当)

◆7階 メディア製作センター(MSC)

デイジーユニット

白坂マナミ(主任)、小西美希、林登、
久住拓子、廣政史佳

◆8階 点字製作係・MSC点字ユニット

奥野真里(主幹)、木田陽子(主任)、稲田久美、
大川靖子、岡田直美、西岡貴美子

◆8階 MSC電子書籍ユニット

長本幹、太田和美

【サービス部】

◆5階 エンジョイ!グッズサロン(機器・用具係)

林田茂(部長)、松本一寛(主幹)、
原田美貴(主任)、岡本昇、今村竹志、仲川葵、
江島英夫、前北純弥、竹田幸代、高橋美加、
須貝直美、石原加奈子、金田美優、宮崎裕子、
西野知世、吉田恵子、川口千代

◆アルテビル9階 図書・情報係

山岡幸雄、伊藤信乃、片岡美有、
福田直樹、長尾郁子、小川真奈美、
伊藤淳子、樋口あゆみ

SNSの発信に全館で取り組み、サービス・製作をコロナ前の状態に ～2023年度の事業のご報告(1)～

2023年度も、ボランティアの皆様のご支援とご協力を賜りながら、目の見えない・見えにくい方々や、読み書きに困難のある方々の、「暮らし」「学び」「読書」を支える情報提供事業を行うことができました。特に2023年度は、より多くの人々に当館を知っていただくために、SNSによる広報活動・情報発信に力を入れました。サービス部の情報を中心に発信していたX(旧ツイッター)、インスタグラムの投稿を、製作部を含めた全係が持ち回りで担当し、完成した点字・録音図書、電子書籍、シネマ・デイジーの紹介や、講習会・勉強会などボランティア活動の情報を随時発信した他、YouTube「ニボラチャンネル」の配信番組数は70を超えました。

また、新型コロナウイルスの5類移行に伴い、基本的な感染症予防対策を継続しつつ、サービスやボランティア活動の制限を徐々に緩和したことで、来館者数、図書の製作数などが、ほぼコロナ前の状態に戻り、対面リーディングサービスの件数も増加しました。

今号では、製作部の2023年度の主な実績についてご報告します。 (館長 久保田 文)

ボランティアの皆様の尽力で図書製作を実施

製作部では、引き続き、400人を超えるボランティアの皆様にご協力いただきながら、図・表・写真・イラスト等の視覚的資料が含まれる一般書や専門書、絵本の点字・録音・電子書籍化、および耳で聴く映画「シネマ・デイジー」を製作しました。完成したこれらの図書は、当館から利用者の方に直接貸し出される他、インターネット図書館「サピエ図書館」を通じて、全国の視覚障害者等の方々に広く利用されています。

また、隔月で発行している児童向け点字雑誌『アミ・ドゥ・ブライユ』は、昨年12月に創刊50号を迎え、記念特別企画として、スペシャルクイズの掲載や「読みたいマンガ選挙」を行い、多くの読者の投稿を得ました。

この他、プライベート製作として、利用者の方から個別に依頼のあった資料についても、できる限り点訳、音訳、テキスト化を行いました。近年、プライベート製作は、大部の専門書や視覚的資料が多用されている資料の依頼が増えており、製作期間が長期にわたるものも少なくありません。また、「テキストデータの提供を要望したが応えてもらえなかった」とおっしゃる利用者の方から、500頁を超える専門学校の教材や、自治体の広報誌が持ち込まれることもありました。このようなケースには、当館から教育機関や行政機関に、合理的配慮の義務がある

ことや読書バリアフリー法の説明をした上で、対応の改善を強く求めています。すぐに事態が好転することはめったにありません。ボランティアの皆様のご尽力により、利用者の方の求めに、直接、確実に応えられていることに、心より感謝申し上げます。

国・自治体・企業からの依頼を受けて製作を行うメディア製作センターでは、地域で学ぶ児童・生徒の点字教科書・教材、厚労省委託録音図書、音声版選挙公報、「大阪市くらしの便利帳」を始めとする自治体広報誌等を製作しました。いずれも、視覚障害者等の方々の自立と社会参加を支えるため、無くてはならない大事な情報提供ですが、未だに製作費が適切に予算化されていない事業もあります。当館では、自己資金による職員の配置と、ボランティアの皆様のお力を借りながら、各種資料を点訳・音訳しています。

2023年度の主な製作実績 (tl=タイトル)

【点字】

- * 図書 164tl、雑誌(JR時刻表) 12tl
- * 『アミ・ドゥ・ブライユ』 46～51号
- * プライベート製作 45件
- * 地域で学ぶ児童・生徒の点字教科書・教材
小学校 18校・64tl、中学校 3校・165tl、
高校 1校・117tl

【録音(音声デイジー)】

- * 図書 151tl
- * 雑誌(週刊誌、月刊誌等 9種類) 167tl
- * 厚生労働省委託録音図書(課題図書、視覚的資料が多用されている専門書等) 26tl
- * プライベート製作 29件

【電子書籍】

- * マルチメディアデイジー図書・教科書 12tl
- * テキストデイジー 34tl
- * テキストデータ化(プライベート製作) 18tl

【音声解説】

- 「シネマ・デイジー」 10tl
- わろう座 映画体験会 4回開催

この他、ボランティア養成事業として、各種講習会を開催しました。()内は修了人数。

【ボランティア養成講習会】

- * 点訳(7人)
- * 音訳1(13人)、音訳2(12人)、音訳3(8人)
- * 音声解説(4人)
- * テキスト化(4人)

【専門講習会】(毎日新聞大阪社会事業団共催)

- * 点訳=触知(31人)、教科書・教材(17人)、マンガ(15人)の3コース
- * 音訳=雑誌製作(25人)、デイジー編集(12人)、小説の読み方(34人)の3コース

銀幕の視覚障害者 (5) ~ 「光」

録音製作係 宇田佑香

古今東西、視覚障害者が登場する映画は数多あります。そんな中から、映画好きが高じて当館の音声解説担当になった宇田職員が観て、心に残った作品を不定期連載でご紹介します。

「光」=河瀬直美監督、2017年、日本映画、102分

映画の音声ガイドを執筆する「ディスクライバー」の若い女性(水崎綾女)と、視力を失いゆくカメラマン(永瀬正敏)との切ないラブストーリー。

撮影当時、当館の林田茂サービス部長が現場へ赴き、撮影に協力した本作は、音声ガイドをテーマにした映画としてあまりにも有名です。私も、この映画については入職時から知っていましたが、なかなか観るに至らず、気付けば月日が過ぎていました。しかし、昨年末に、JVT A(日本映像翻訳アカデミー)の音声ガイドディスクライバー養成講座を受講し、無事修了することができたタイミングで、「今だ」と思い、初めて鑑賞しました。

作中で特に印象的だったのは、モニター会のシーンです。駆け出しディスクライバーの主人公が、モニターの視覚障害者から辛辣かつ的確な指摘を受けている姿、それはまるで講座受講中の私のように。考えに考えて書き上げた原稿なのに、思いもよらない方向からの指摘に、ぐう

の音も出なくなる……。受講前にこの映画を観ていたら、受けるのを尻込みしていたかもしれません。受講後だからこそ、「わかるよ、その気持ち」と共感しながら観ることができました。

モニターの女性のこんなセリフがあります。「映画を観ているとき、スクリーンを見ているような感覚よりも、もっともっと大きな世界に入り込む感覚で作品を楽しんでいます。(中略)その大きな世界を言葉が小さくしてしまうほど残念なことはないんです」

視覚障害の方にとっては、スクリーンという枠が存在しない「聴く鑑賞」。その醍醐味を私たちが損なってしまわないよう、これからも、一作一作、ボランティアの方々と共に、悩み、熟考しながら音声ガイド作りに励んでいきたいと思いました。



この「感謝報告」欄は、当センターの事業にご協力いただいた方々のお名前と内容を感謝を込めてご紹介するものです。本号では2024年3月分を掲載いたします。大勢の皆様のお名前と幅広い活動内容を限られた誌面に収めるため、見にくい編集や掲載順の一部変更、敬称の省略等をどうかお許しください。

♣ 点字製作 ♣

3月分完成点字図書

10タイトル31冊(書名、編著者、冊数、点訳者、校正者)

青の刀匠(天沢夏月) 4冊

点:高井園子

校:雪岡加奈子 橋詰玲子

香川にモスクができるまで

(岡内大三) 5冊

点:川崎安恵

校:中川春美 宗像真李子

神さまと神はどう違うのか?

(上枝美典) 3冊

点:水谷和美

校:G校正 宗像真李子

血管の老化は「足」で止められた

(池谷敏郎) 2冊

点:細見康子

校:G校正 平野 健

時代劇聖地巡礼(春日太一) 2冊

点:林 季子

校:G校正 平野 健

昭和歌謡と人文学の季節

(井口貢) 4冊

点:高木智佳子 高橋淳子

校:G校正 橋詰玲子

人生の目的(高森光晴 他) 2冊

点:野上満智子

校:G校正 加尾美千子

逃げまくった文豪たち

(真山知幸) 3冊

点:稲田弘江

校:G校正 平野 健

名著の子知能力(秋満吉彦) 4冊

点:西尾純子

校:宗像真李子 平野 健

レイ・ブラッドベリ「華氏451度」

(戸田山和久) 2冊

点:西尾純子

校:宗像真李子 平野 健

♠ 録音製作 ♠

3月分完成録音図書

11タイトル(書名、著者、録音時間、音訳者、校正者、編集者)

アイス部手帳(アイス部) 2:59

音:白石里佳

校:山田喜志子 辻野玲子

松井喜美代

編:八十嶋敦子

「お腹のトラブル」撲滅宣言!!

(石黒智也) 4:56

音:滝野昭子

校:渡瀬尚子 松井喜美代

編:山崎千代子

キリンのひづめ、ヒトの指

(郡司芽久) 7:06

音:大坂陽子

校:下山とよみ 松井喜美代

編:辻野玲子

クラウドファンディングで

社会をつくる(秋山訓子) 4:37

音:那須由美子

校:栗本慶子 松井喜美代

編:吉川順子

源氏物語の世界

(中村真一郎) 8:11

音:桂 公子

校:田宮恭子 吉田典子

編:吉川順子

「思秋期」の壁(和田秀樹) 5:05

音:西田千波

校:浜本裕子 下山とよみ

編:吉川順子

繊細すぎる人のための自分を

守る声の出し方

(司拓也) 5:08

音:上月直子

校:片畑令子 瀨 欣子

編:辻野玲子

天才IT大臣オードリー・タンが

初めて明かす問題解決の

4ステップと15キーワード

(A・タン 他) 7:36

音:弘津千加子

校:上田道子 松井喜美代

編:伊東晴子

ばあちゃんの料理教室

(伊達潮美) 4:12

音:滝野昭子

校:下山とよみ 土井賀津子

編:山崎千代子

武士とは何か(呉座勇一) 8:58

音:山中真理子

校:外園朝代 中澤康子

土井賀津子

編:瀨 欣子

ブッダの獅子吼(北川達也) 6:49

音:高室雅子

校:桂 公子 松井喜美代

編:山崎千代子

♥ プライベート製作 ♥

点字図書

雨降りお月さん～雲のかけ、黄金虫
1冊

点:橋本和代 校:田中伸子

「金平糖」第180回 短歌サロン 1冊

点:待田敏彦 校:若林安也子

<新版>法華経方便品・自我偈講義
(池田大作) 6冊

点・校:井上重子 高木智佳子

大学入試英語長文Plus 速読

トレーニング問題集

(宮下卓也) 7冊

点・校:有光美穂 杉島貴子

前田朱実

紡ぎ音 1冊

点:細見康子 校:松井育子

東芝全自動電気洗濯機(家庭用)

取扱説明書 1冊

点:松井育子 校:G校正

録音図書

SPEAK UP

(S・チョードリー開発者) 4:07
音・編:伊東晴子
名探偵群像
(T・マシスン) 9:05
音・編:三原太郎

◆ 定期刊行物 ◆

『ONE BOOK ONE LIFE』2024年4月号
発送:木下正義 中島小夜子
中島千恵 西垣泰子 山田一弘

『読書』2024年4月号
デジ版 1:14
音:下山とよみ 校:寺下千秋
発送:井川倭文子 板波キミ
宮崎ナオヨ

『アミ・ドゥ・ブライユ』第52号
点字版 1冊
点・校:河村牧子 清水浩子
松山千英

『JRニュース』2024年4月号
点字版 3冊
点・校:金曜日グループ

『お役立ち目録～災害に
備える』2024年4月号
デジ版 0:11
音:下山とよみ 校:寺下千秋

『子供の科学』2024年2月号
デジ版 3:34
音・校・編:グループ汐(ゆうしお)
井駒多津子 岸田素子 澤田美那子
茅田禮子 田中英子 土井明美
宮 清子 吉田 薫

『サイエンスかわら版』2024年2月号
デジ版 3:58
音・校・編:情報文化センター
「理数チーム」
岩田真智子 大桑久美子 大屋敦子
河原真知子 北川温子 木村純子
福島博子

『日経パソコン』

2024年3月号 デジ版 3:37
音・校・編:情報文化センター
石井那智子 岡村佳子 桂 公子
金井典子 北川温子 木村純子
上月直子 小林幸子 小林万智子
小森佳津子 佐藤圭子 佐山敦子
下山とよみ 寺下千秋 寺田美枝子
西村郁子 二宮真理 橋本万里
畑 豊弥 平田恵美子 福島博子
前田元子 水谷和子 溝渕久美子
目連雅子 森口慶子

『英語よもやま通信』2024年4月号
デジ版 2:23
音・校・編:情報文化センター
「英語チーム」
伊東晴子 岡崎節子 小林幸子
川端真知子 川辺洋子 中島美穂
中原尚子 弘津千加子 前田元子

『鍼灸柔整新聞』デジ版
2024年2月25日号 1:25
2024年3月10日号 1:35
音・校・編:情報文化センター
「東洋医学チーム」
荒木良子 岩崎千佐子 大坂陽子
岡村佳子 金井典子 川端砂代子
小林万智子 坂本雪枝 佐山敦子
関岡直江 羽淵雅子 前田元子

『週刊新潮』デジ版
◆2024年3月7日号 9:22
今岡松代 榎原真理 岡村勝彦
加藤洋子 上田啓子 河原真知子
衣田智恵美 木村加代 黒河典子
後藤泰子 正田潤子 中村千賀子
中村直美 中本和代 西田文子
野村美穂子 兵頭つね子 深津綾子
福田佳代 藤原雅子 森島美穂
編:中本和代

◆2024年3月14日号 10:30
畔田文恵 上原多美子 大久保美弥
大島幸枝 岡崎節子 加藤和夫
上村裕子 佐古智子 佐藤公平
澤井 稔 地福延代 白井律子
鈴木栄二 鈴木恵子 高橋孝子
地上博子 寺下千秋 土井静栄
永井憲子 濱 洋一 林 由子
光成明子 向高寿子 山下幸子

山本スズ子 山本晴代 和布浦真里子
編:大島幸枝

◆2024年3月21日号 9:51
荒木節子 太田貴子 越智真弓子
婦村千恵 阪本美代子 清水百世
高久俊子 寺西竹子 成田次雄
成田由起 西村道子 西山トシ子
西山宏実 直場徳宥 橋本明子
服部秀美 前田元子 松原和子
松本昌子 山下 豊 山田栄利子
和田文子
編:佐古智子

◆2024年3月28日号 9:45
有川美津子 石原晶子 稲田至功子
井上真子 大塚しづ子 岡崎節子
上村裕子 川添美智子 川端砂代子
川本くるみ 北元直子 久下悦子
久保諄洸 小池雅子 阪本美紀
佐藤公平 澤井 稔 嶋津美香
高橋孝子 高山広美 武市敦子
玉置明美 田宮加代 坪田捷子
富田久美子 西田千波 橋村恵子
長谷川寿子 濱 欣子 兵頭賢一
平田恵美子 廣田あけみ 弘津千加子
松浦洋子 八十嶋敦子 矢野ひろみ
和田ゆう子 和布浦真里子
編:西村道子

◆新潮音訳協力グループ
八幡市民図書館朗読ボランティア
サークルよむよむ
奈良県視覚障害者福祉センター
「草笛会」
グループN-BUN
デジ版大阪

★ 電子書籍 ★

◆テキストデータ
ONE BOOK ONE LIFE
1984年7月号
佐藤久子 木原富子

◆テキストDAISY図書
MONTHLY “日本一”明るい
経済新聞3月号
テキスト化・DAISY編集:
森 美恵子

産経新聞 産経抄

2024年3月1日～3月15日

テキスト化:木原富子 佐藤久子
千徳節子 新田 優

産経新聞 産経抄

2024年3月16日～3月31日

テキスト化:池尻三千子
木原富子 佐藤久子
千徳節子 西村佐世子

🍷 館内お手伝い 🍷

図書・情報サービス

板波キミ 上田敬子 片岡忠克
木村謹治 帰村千恵 京村禎子
小寺高子 田間泰子 塚本紀子
逸見恵子 待田敏彦 宮嶋昌代
森本益子 渡邊洋子
[茨木市バラの会]
堂 晴美 永崎利恵

整理・情報サービス

板波キミ 鱗星千恵子
逸見恵子 渡邊洋子

電子書籍

池尻三千子 木原富子 千徳節子
西村佐世子 新田 優

◆3月の貸出実績

点字 94tl DAISY 2109tl
テープ 8tl

★3月の人気貸出図書★

(当館製作図書。順不同。)

【点字図書】

あの日の風景(村上保)
日本の歴史人物悪人?事典
(河合敦)

禁断の進化史(更科功)

野球短歌(池松舞)

【録音図書】

三四郎拝領剣 2(藤村与一郎)

澱河の府(新井勉)

枕草子つづれ織り(土方洋一)

運動しなくてもコレステロール

がみるみる下がる食べ方

(板倉弘重)

入力作業

江島理枝

館内作業

井上恵子

🍷 対面リーディング 🍷

岡崎博子 河上千鶴 坂本雪枝
竹内清子 田那辺優子 千原加容子
中本由美 野口令子 藤本郁子
眞野祥子 森田幸子 森田 陸
山田栄利子

3月 利用者6人・17件

『対面リーディング通信』編集

伊東晴子 木村謹治 澤井 稔
細井昌子

🎧 音声解説 🎧

(ボイスぷらす)

◆上映協力

わろう座映画体験会

「東京タワー オカンとボクと、
時々、オトン[スペシャル
ドラマ版]」

(3月15日)

阪口雅代 鹿津直美 田中千壽子
中嶋真弓 中村京子 那須由美子
廣野美代子 藤井倫子 松永和子

☒ パソコンサポート ☒

(ボイスネット)

【3月実績】

週報:高田佳直

HP更新:中条正信

《一ツ橋総合財団助成事業》

アクセシブルな電子書籍、
シネマ・デイズ等、当館の
先端的なメディアは公益財団
法人一ツ橋総合財団のご助成
により製作されています。

* ご 寄 附 *

市川 顯 大坪美奈子 小野金二郎
高梨智子 新山忠義 西畑貴好
野村和彦 湯川欣晃 匿名2名
(敬称略をご容赦下さい)

ボランティア友の会世話人会報告

4月11日(木)11:00～12:20

出席者:池本 大安 奥 尾崎

梶原 鎌田 小寺 阪本

嶋林 中安 廣野 山田

(館から久保田 谷口 徳嶋)

<館からの報告>

- ・久保田館長・数又製作部長挨拶
- ・日本ライトハウスチャリティ
コンサートについて
- ・バリアフリー展について
- ・クラウドファンディングに
ついて

<協議事項>

- ・ボランティア友の会総会・
交流会の振り返り
 - ・2024年度役割分担決定
 - ・ガイド体験会の検討
- <次回>5月9日(木)10:30～

今年度の新世話人会が始動

今年度の世話人会がスタート
しました。奇数月の第2木曜日に
世話人会を開催。館との情報
・意見交換やボランティア交流
会、ガイド体験会、施設見学会
などの企画・実施を担当します。

2024年度世話人の皆様

(五十音・敬称略)

かじわら 梶原 由美子(点字・監査)

かまだ 鎌田 潤(対面)

こでら 小寺 高子(図書情報)

阪本 美紀(録音・会計)

嶋林 茂子(録音・代表)

なかやす 中安 龍夫(点字・書記)

けいこ 平田 佳子(録音)

廣野 美代子(音声解説)

向井 民子(対面)

りこ 山田 理子(電子書籍)

「ニポラジオ」開設へのたくさんのご支援に感謝！

当館では、視覚障害の方のための様々な情報を音声で発信する「ニポラジオ」の開設に向けて、クラウドファンディングでご支援を募り、目標額を達成することができました。ご寄付くださいました皆様、誠にありがとうございました。

「ニポラジオ」は、インターネットで音声を配信する「ポッドキャスト」という仕組みを使い、音声で、視覚障害に関する情報を無料でお届けするサービスです。リアルタイムのライブ配信ではありませんが、ラジオ番組のようにリスナーからお便りを募集し、ご質問や気になる話題に答えていく双方向での情報発信を目指しています。「ニポラジオ」の開設は、当館のエンジョイ!グッズサロンの開室記念日でもある5月23日(木)に決まりました。ボランティアの皆様も、ぜひお聴きください。(開設後はいつでも配信番組を聞くことができます)

【「ニポラジオ」を聴くには】

スマートフォンの場合は、ポッドキャストアプリ「Apple Podcasts」、「Google Podcasts」で『ニポラジオ』と検索してください。当館ホームページの「ニポラジオ」のページでも、配信された音源を聴くことができます。

対面ボランティアの星子さんがご逝去

当館の対面リーディングボランティアの星子^{ほしこ}鉄郎^{てつお}さんが、今年2月に逝去されました。星子さんは2009年から活動を始められ、2016年までは、第5土曜日に対面リーディングの常駐ボランティアとして、当館5階のサービスフロアに来てくださっていました。生前のご貢献に感謝と敬意を表し、ご冥福をお祈りいたします。

中央区バリアフリー上映会「海よりもまだ深く」

のご案内

は枝裕和^{これえだひろかず}監督作品「海よりもまだ深く」を音声解説・字幕付きで上映します。

日時 6月8日(土)12時開場、13時開会。

会場 大阪市立中央会館1階ホール(大阪メトロ「長堀橋駅」6号出口から南東へ徒歩6分)

参加費 無料 定員 200人(先着順)

事前申込 不要。当日直接会場にお越しください。

主催 HANDSちゅうおう

お問合せ 中央区社会福祉協議会 ふれあいセンターもも(電話06-6763-8139)

すべての事業者に「合理的配慮の提供」が義務化

4月1日、障害者差別解消法が改正され、行政機関等に加えて、すべての事業者(個人事業主や自治会、ボランティアグループも含む)に、障害のある人に対する合理的配慮の提供が義務化されました。合理的配慮とは、「行政機関等と事業者が、事務・事業を行うに当たり、個々の場面で、障害者から『社会的なバリアを取り除いてほしい』旨の意思の表明があった場合、その実施に伴う負担が過重でないときに、社会的なバリアを取り除くために必要かつ合理的な配慮を講ずること」とされています。これを基に視覚障害者等の情報保障も「合理的配慮」として進むように取り組んでいきたいと思えます。

あゆみ

【4月】

- 3日 音訳ボランティア養成講習会(3)開講
- 10日 音訳ボランティア養成講習会(1)開講
- 11日 ボランティア世話人会(新旧世話人引継)法人新任職員研修
- 13日 オープンデー(館内見学日、4人)
- 17~19日 バリアフリー展(インテックス大阪)

予定

【5月】

- 3~7日 全館休館(祝日)
- 9日 サービス部休室(在庫・書庫整理日)ボランティア世話人会
- 11日 オープンデー(館内見学日、要予約)
- 14日 点訳ボランティア養成講習会開講
- 16日 専門点訳講習会「英語コース」開講
- 22~23日 法人理事会・評議員会

編集 父が疎開していた寺を探すため有馬に
後記 行きました。一、二寺目とハズレ、これはもう温泉とビールに一直線だなとほくそ笑みながら三寺目の石段を上った瞬間、まさかの「ココだ!」。ビールは4時間後でした。(文)

ワンブックワンライフ
ONE BOOK ONE LIFE 2024年5月号

発行 社会福祉法人日本ライトハウス

情報文化センター(館長 久保田 文)

住所 大阪市西区江戸堀1-13-2(〒550-0002)

TEL 06-6441-0015 FAX 06-6441-0095

E-mail info@iccb.jp

表紙絵 かたおか朋子

発行日 2024年5月1日

定価 1部100円 年間購読料1,000円

公式SNS
はじめました

